

# 第1回 再生医療 産業化 展

会期:2015年2月4日[水]~6日[金] 10:00~18:00 ※最終日のみ17:00終了

会場:インテックス大阪

特別協力:関西広域連合 後援:厚生労働省、日本再生医療学会、  
再生医療イノベーションフォーラム ほか

## ■ 日本初！再生医療専門展が誕生

昨今、再生医療研究が加速する中で、一刻も早くその先端医療技術を楽しむ。治療を受けたいと、患者が心待ちにしている。官学のレベルで実用化が現実感を帯びてきた中、さらなる促進の一助となることを目的に、多くの専門家の後押しを受けて誕生したのが「第1回 再生医療 産業化 展」である。同展は厚生労働省や下記の2団体をはじめ、まさに産官学一体となって運営されるなど、その注目の高さが伺える。

### 後 援

## 一般社団法人 日本再生医療学会



(一社)日本再生医療学会  
理事長  
岡野 光夫  
(東京女子医科大学 特任教授)

再生医療の早期実現化・産業推進に根差した 日本初の専門展示会「第1回 再生医療 産業化展」が開催されます事を心よりお慶び申し上げます。

我が国では「再生医療推進法」と閣法二法の施行により、再生医療 実用化への道が急速に拓かれつつあります。ようやく日本でも様々な疾患で困る人々に、再生医療技術を使った今までにない新たな治療法をお届けできる日が現実のものとなってきました。

ただ政策面、体制整備面、治験のための確認申請制度、総合的なレギュラトリーサイエンスに基づく規制の多面的な見直しなど、課題もまだまだ散在しており、基礎研究と応用研究の連携をこれまで以上に強く構築していき、安定的な細胞ソースの確立や、優れた研究を具体的に臨床研究につなげる、再生治療を世界に発信するための解決策を生み出していく事も同時に求められています。

その産学官が集う交流プラットフォーム および 情報交換の場として 「第1回 再生医療 産業化展」が担う役割は非常に貴重であり、開催発表とともに各方面から大きな期待が寄せられるのも当然です。私どもは同展の開催趣旨に賛同し後援団体として協力することで、学問・企業の両側面から多くの専門家が参集することを賛助し、再生医療の産業化に向かった様々なディスカッションが推進されることを期待しています。

再生医療分野に従事される研究者・技術者の皆様におかれましては、本展示会／国際会議に是非奮ってご出席頂き、日本の再生医療産業を世界一に成長させ、世界の多くの患者の救済に貢献して行ければと願っています。

### 後 援

## 一般社団法人 再生医療イノベーションフォーラム (FIRM)



(一社)再生医療イノベーションフォーラム (FIRM)  
代表理事 会長 戸田 雄三

「第1回 再生医療 産業化展」が、再生医療の研究拠点が集積する重点地域の1つ、【関西】で盛大に開催されます事を心よりお慶び申し上げます。

昨今、再生医療分野では飛躍的な技術進展が見られ、国の重要政策の一つになっています。

一方で、再生医療の実用化という点に目を向ければ、日本の実用化した製品は、2品目のみであり、現在、基礎研究分野では世界をリードしていますが、産業化という観点からは、大きく遅れをとっているのが現状です。

最先端の技術を産業化するには、サイエンスとしてのバイオ関連技術に加え、これまで日本の産業界が培ってきた多彩な「ものづくり力」が強力な武器となるものと考えております。事実、「第1回 再生医療 産業化展」では、再生医療の産業化をテーマにバイオ関連技術からものづくりの技術まで多様な企業が出展します。

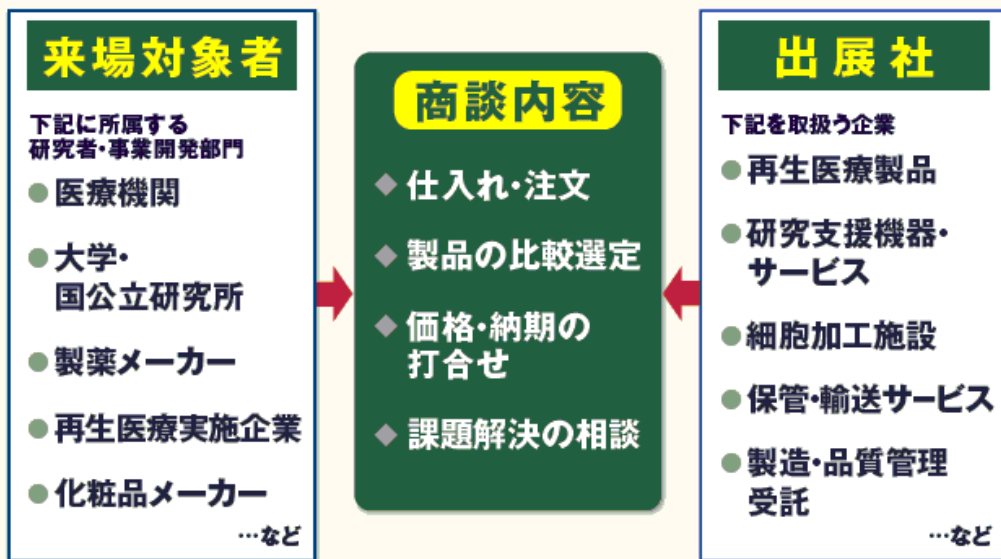
この「第1回 再生医療 産業化展」にFIRM会員をはじめ、多数の関係者が出展・参加することで、世界最先端の情報交換の場、企業同士の新たな出会いの場になると考え、FIRMとしては、本イベントが再生医療の産業化を推進する大きな力になると確信し、後援・協力する運びとなりました。具体的には同時開催セミナーにて、FIRM主催のセミナーも企画・開催いたします。

皆様方におかれましても、「第1回 再生医療 産業化展」の開催にあたりまして、出展・来場頂きますなど積極的なご参加を賜りますれば幸いです。よろしくお願い申し上げます。

## ■ 実用化に向けたあらゆる製品が一堂に出展！

本展には、培地、試薬、培養/細胞製品をはじめ、受託サービス、ライセンス関連、さらに臨床応用をサポートするためのソリューション(事業化・物流)や、再生医療の基礎、臨床、最終製品など再生医療を産業化するためのあらゆる関連製品・サービスが出展。注目の新製品を出展を予定する企業は、エルガ・ラボウォーター(超純水装置)、カールツァイスマイクロスコピー(レーザスキャン顕微鏡)、幹細胞評価基盤技術研究組合(再生医療製品製造・加工システムの開発)、京都リサーチパーク(超微細3次元細断装置)、海月研究所(細胞増殖活性化剤)、サーモフィッシャーサイエンティフィック(試薬・消耗品・周辺機器のトータルソリューション)、魁半導体(回転式真空プラズマ装置)、CBCエスト(定温搬送庫)、住友ベークライト(細胞積層培養キット)、積進(細胞培養装置)、テクノスヤシマ(細胞シート定温可搬BOX)、鳥取県産業振興機構(ヒト/マウス人工染色体ベクター)、長浜バイオ大学(金属メッシュデバイス)、仁木工芸(全自動クライオバンクシステム)、ニコンエンジニアリング(細胞観察装置)、日本エアテック(クラスⅡA2安全キャビネット)、BIO FOREST(酸素透過性三次元細胞培養プレート)、藤森工業(細胞培養用シングルユースバッグ)、プラスト(顕微鏡インキュベータ)、ベルトールドジャパン(細胞自動クローニングシステム)、ミルテニーバイオテック(CliniMACS Prodigy)をはじめ、新技術が目白押しだ。※( )内は出展製品を1つピックアップ。さらに、ガンの細胞医療支援/自家培養軟骨技術を持つメディネット、細胞培養バッグや自動細胞培養システムなど研究支援製品(リンパ球の活性化技術など)を持つ東洋製罐/リンフォテックをはじめ、シームス(培地、完全無血清培地、再生医療支援システム)など、見逃せない企業ばかりである。

## 再生医療 産業化展で生まれるビジネス



## ■ 併催：再生医療セミナー 見逃せない講演多数！【受講無料、事前申込制】

最大の見どころの一つとして、最新の再生医療研究・世界動向が発信されるセミナーも必見だ。

詳細なセミナープログラムは後ページで記載するが、ここでも基調講演・特別講演の見どころ情報を紹介しよう。基調講演には、大阪大学大学院 医学系研究科 心臓血管外科の澤 芳樹教授が「重症心不全に対する心筋再生治療法の確立」を、東海大学医学部 外科学系 整形外科学の佐藤 正人教授からは「関節治療を加速する同種細胞シートによる再生医療の実現」と題し、先端研究をご紹介いただく。そのほか特別講演を4セッション開催。世界初のiPS細胞由来網膜色素上皮細胞の臨床応用に向けて研究を進める(株)ヘリオス 代表取締役社長 鍵本忠尚氏が語る「iPS細胞を利用した再生網膜開発の海外展開」、癌(がん)の再発予防を医療支援・研究開発する(株)リンフォテック 代表取締役社長 船本 宏幸氏による「活性化自己リンパ球を用いた免疫療法の海外展開」、(株)セルシード 代表取締役社長 橋本 せつ子氏が語る「細胞シート工学を基盤とした再生医療の展開と新制度への期待」、テラファーマ(株) 取締役 米満 吉和氏が語る「Th1強化型樹状細胞ワクチン(Vaccell®)：その臨床効能と薬事承認への取組み」を、経済産業省 製造産業局からは生物化学産業課長 江崎 禎英氏が「再生医療産業化への期待」が講演される。どの講師も再生医療 実用化に向けた重要なキーパーソンばかりである。受講無料なため、すぐにでも事前申込をされることをお勧めする。

※詳細・プログラムは●ページより。セミナー申込みは公式ホームページ( <http://www.regenmed.jp/seminar/> )にて受付中。

定員になり次第、申込み締切。

【展示会概要】

◆◆ 招待券申込(無料)受付中 ◆◆

展示会名: 第1回 再生医療 産業化 展

会期: 2015年2月4日[水]~6日[金] 10:00~18:00 ※最終日のみ17:00終了

会場: インテックス大阪

特別協力: 関西広域連合 後援: 厚生労働省、日本再生医療学会、再生医療イノベーションフォーラム ほか

同時開催: 第1回 インターフェックス大阪、第1回 in-PHARMA大阪(医薬品原料 国際展)

第1回 関西 臨床検査・診断展、第5回 関西 医療機器 開発・製造展

第1回 関西 病院イノベーション展、第1回 ナーシングEXPO(看護と介護の総合展)

【展示会に関する問合せ】 再生医療 産業化 展 事務局(リード エグジビション ジャパン株式会社内)

〒163-0570 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル18F 広報: 高瀬・畠山

TEL: 03-3349-8509 FAX: 03-3349-4922 E-mail: rmj@reedexpo.co.jp

公式HP: <http://www.regenmed.jp/>